

## 令和 7 年度事業計画

令和 6 年度の実証事業の取組を発展させるとともに、文化を社会のあらゆる分野に活かした新たな潮流を生み出すための取組を本格実施する。

(実証事業の発展)○文化観光プロジェクト **継続**

令和 6 年度の実証事業「京都西山竹あかり」を地域主体による地域活性化モデルの取組として充実強化する。

○生活文化プロジェクト **継続**

日頃から文化に親しむことのできる環境を充実させるため、長い歴史の中で育まれた茶道や華道等を通じた生活文化の体験機会を創出。

(新たな潮流を生み出す取組の本格実施)○寛永行幸四百年祭プロジェクト **新規**

寛永行幸四百年を迎える 2026 年に向けて寛永文化を中心に据えた「寛永行幸四百年祭」をオール京都体制で推進。

○クリエイター育成プロジェクト **新規**

アニメ、ゲーム等のメディア芸術を支える将来のクリエイター人材の裾野を拡大する施策を推進。

○文化のこころ継承プロジェクト **新規**

京都に伝わる童話、昔話や古典に伝承される日本人が古来守ってきた豊かな心や文化的な伝統を次世代に継承。

## &lt; 広報発信 &gt;

大阪・関西万博の特設ウェブサイトや広報媒体と連携し、府内各地の様々な文化資源を活用した文化イベントの一体的な広報発信を行うとともに、文化庁や府内文化施設等と連携した取組の実施に向けた検討を進めていく。

また、大阪・関西万博きょうと推進委員会認証制度事業と連携した広報発信を推進し、京都府内全域のさらなる活性化に繋げる。

## &lt; 収支計画（案） &gt;

令和 7 年度の収支予算については、共同代表からの負担金及び令和 6 年度の繰越金により、プロジェクト事業や広報発信等の上記事業を実施。